

2023年度 施設評価 自己評価結果公表シート

2024年 5月
東月寒にれこども園

先日は施設評価 保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。

結果を集計したのち、職員で共有、必要な項目について改善策などを講じ、園の自己評価を決定しました。

この自己評価は、当園の保護者や関係者で構成される施設評価委員会にて、その改善策や自己評価の理由が適切であるかを審査していただいております。

今回の結果を次年度の運営に活かしてまいりますので、今後も日々の教育・保育へのご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

1. 園の教育保育目標

- ・友達と協力できる子ども
- ・小さな事に感動し、創造性豊かな子ども
- ・自分の考えを表現できる子ども

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した施設評価の具体的な目標や計画

- ・園内の安全・設備の点検などを再確認する。
- ・園の基本方針や認定こども園教育保育要領に基づき、毎日の保育に全力で取り組む。
- ・評価項目に沿って自己評価を実施することによって、各自が見直しや改善をすすんで行う。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

- ※ 評価の基準 A … 十分達成できた B … おおむね達成できた
C … あまり達成できなかった D … 達成できなかった

評価項目	結果	理由・改善策
教育・保育目標	A	教育・保育目標の実現に向けた活動を行うことが出来た。
教育・保育状況	A	教育・保育の向上に向けた活動を行うことが出来た。室内、戸外での活動に偏りが出ないよう継続して設定をしていく。
教育・保育環境	A	園内の清潔・安全を保ち、園児が楽しく生活する環境を作ることが出来た。
保育教諭の役割	B	教育・保育の面では役割を果たすことができ、保護者からも評価を得ることができた。家庭との情報交換については評価が上がっているものの、情報交換の際に保護者からの話を聞くという面にも力を入れていく必要がある。
保護者支援	A	電話や保護者対応についての評価が得ることが出来た。引き続き、丁寧な対応を心掛けていく。
食育	B	栄養士の声掛けや食育活動が伝わってきている。保護者自身も行うことが出来るよう、レシピの公開や給食に関するアンケートの実施、収穫体験も行う。
その他の	A	本園での活動に対して高い評価を得ることが出来た。園児の健やかな成長の一助となるよう、引き続き努力していく。

4. 施設評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

< A >

施設評価の結果をもとに保育・教育や園の運営を見直し、改善を図る。今回、評価の上がった設問も多く、改善傾向が見られた。日々の反省を踏まえ、より良い教育・保育となるよう継続して努力していく。

課題であった家庭との情報交換については、連絡帳や送迎時の対応をこれまで以上に力を入れて改善傾向は見られた。保護者の求めている情報と保育教諭が伝える内容に差異がないようにし、可能な限り保護者のニーズに応えることが出来るよう努めていく。

5. 結果を踏まえての今後のこども園運営について

今年の結果を踏まえ、以下の点を次年度のカリキュラムに組み込む。

- ・日々の様子を撮影した動画の公開
- ・欠席者にも日々の保育の様子が伝わるようきっずノートのアルバムを送信
- ・きっずノートの連絡帳を利用し、伝言の伝え漏れのないようにする。
- ・収穫体験の実施
- ・栄養教諭による給食メニューのレシピ公開、食育に関するアンケートの実施

次年度は定期的な動画公開により普段の園児の姿を見られるようにする。また、食育に関する行事を増やすことで園児の食に対する興味や関心の幅が広がっていくよう努めていく

今年度の施設評価にご協力いただき、誠にありがとうございました。

至らない点もあったかと思いますが、皆様のご協力により、園の運営や教育・保育についてより深く、広い視野で見つめ直すことができました。

今後もより良い園づくりのため、お力添えいただきますようよろしくお願ひいたします。